

2

山本さんのクラスでは、物語を読んで、登場人物についてしようかいし合う学習をしています。山本さんは、次の「つり橋わたれ」という物語の主人公トッコについてしようかいしうとしています。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

長崎 源之助  
「つり橋わたれ」による。

長崎 源之助

「つり橋わたれ」による。

- 一 線部 1 「足がすくんで」の意味として、もっとも合うものを 1 から 4 から選び、番号を書きましよう。
- 1 やる気にあふれて力が入り、動き出しそうである。
  - 2 知らず知らずに引きよせられて、歩き出そうとしている。
  - 3 きょうふやきんちようのために、動けなくなる。
  - 4 いかりのあまり、その場でふるえている。

- 二 線部 2 「来る日も来る日も、トッコは一人で遊びました。」の主語と述語を、それぞれ番号で答えましよう。
- ① 来る日も来る日も、
  - ② トッコは
  - ③ 一人で
  - ④ 遊びました。

三 山本さんは、トッコの行動を中心にあらすじを表にまとめました。「中」①の部分は、本文中の「ア」の部分をもとめたものです。アの中には、どのような内容が入ると考えられますか。書き出しの言葉に続けて、二十字以内で書きましよう。ただし、書き出しの言葉は字数に入れません。

【あらすじをまとめた表】

はじめ	トッコは、村の子どもたちに「つり橋わたれ」と言われるが、よくゆれる上に、きしむつり橋を、わたることができなかつた。		
中	①	トッコは、山の子たちに弱みを見せたくないものだから、東京のじまんばかりしてしまい	ア
	②	何をやってもおもしろくなかつたトッコだが、自分そっくりな声が返ってくる「山びこ」がおもしろくて、何度もよんでみた。	
	③	～省略～	
終わり	～省略～		

四 山本さんは、登場人物の変化について、次のような図にまとめています。「はじめ」からの変化がわかるように、「終わり」の部分に二十字以上、四十文字以内で書きましよう。

【登場人物の変化をまとめた図】

